

# 第3章

## 市民の声

3.1. 調査概要

3.2. 市民アンケート調査の結果

# 第3章 市民の声

## 3.1. 調査概要

まちづくりに関する市民の考えや要望を把握し、都市計画マスタープランに反映するため、市民アンケート調査を実施しました。

本調査の概要は以下のとおりです。

■表 3-1 調査概要

項目	内容
調査期間	平成29年12月8日～12月20日
調査対象	住民基本台帳をもとに20歳以上の市民から無作為に抽出した3,000人
調査方法	郵送による配布・回収
回収状況	【配布数】3,000票 【有効回収数】1,026票 【有効回収率】34.2%

## 3.2. 市民アンケート調査の結果

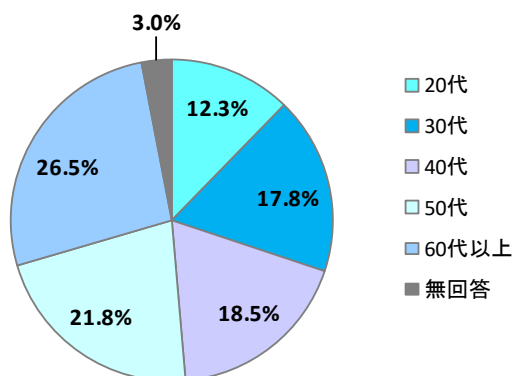
本調査の結果は以下のとおりです。

問1. あなたの年齢は、次のうちどれですか。

選択肢	件数	比率
1. 20代	126	12.3%
2. 30代	183	17.8%
3. 40代	190	18.5%
4. 50代	224	21.8%
5. 60代以上	272	26.5%
無回答	31	3.0%
計	1,026	100.0%

※比率は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない。

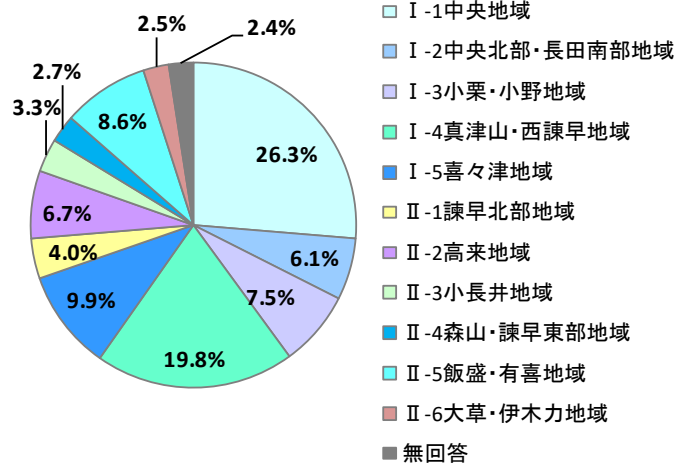
■図 3-1 年齢構成



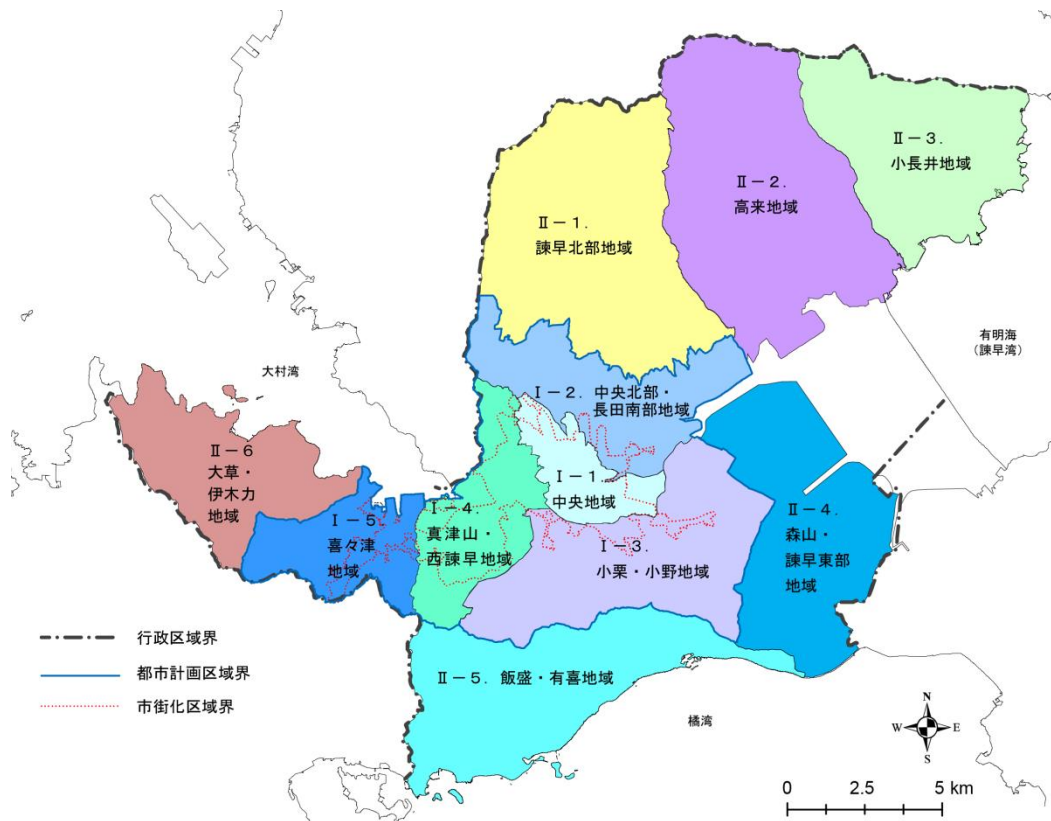
問2. あなたのお住いは、次のうちどれですか。

選択肢	件数	比率
1. I-1中央地域	270	26.3%
2. I-2中央北部・長田南部地域	63	6.1%
3. I-3小栗・小野地域	77	7.5%
4. I-4真津山・西諫早地域	203	19.8%
5. I-5喜々津地域	102	9.9%
6. II-1諫早北部地域	41	4.0%
7. II-2高来地域	69	6.7%
8. II-3小長井地域	34	3.3%
9. II-4森山・諫早東部地域	28	2.7%
10. II-5飯盛・有喜地域	88	8.6%
11. II-6大草・伊木力地域	26	2.5%
無回答	25	2.4%
計	1,026	100.0%

■図 3-2 地域別回答者数



※比率は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない。



# 第3章 市民の声

## 問3. 現在の諫早市の生活環境についてどの程度満足していますか。

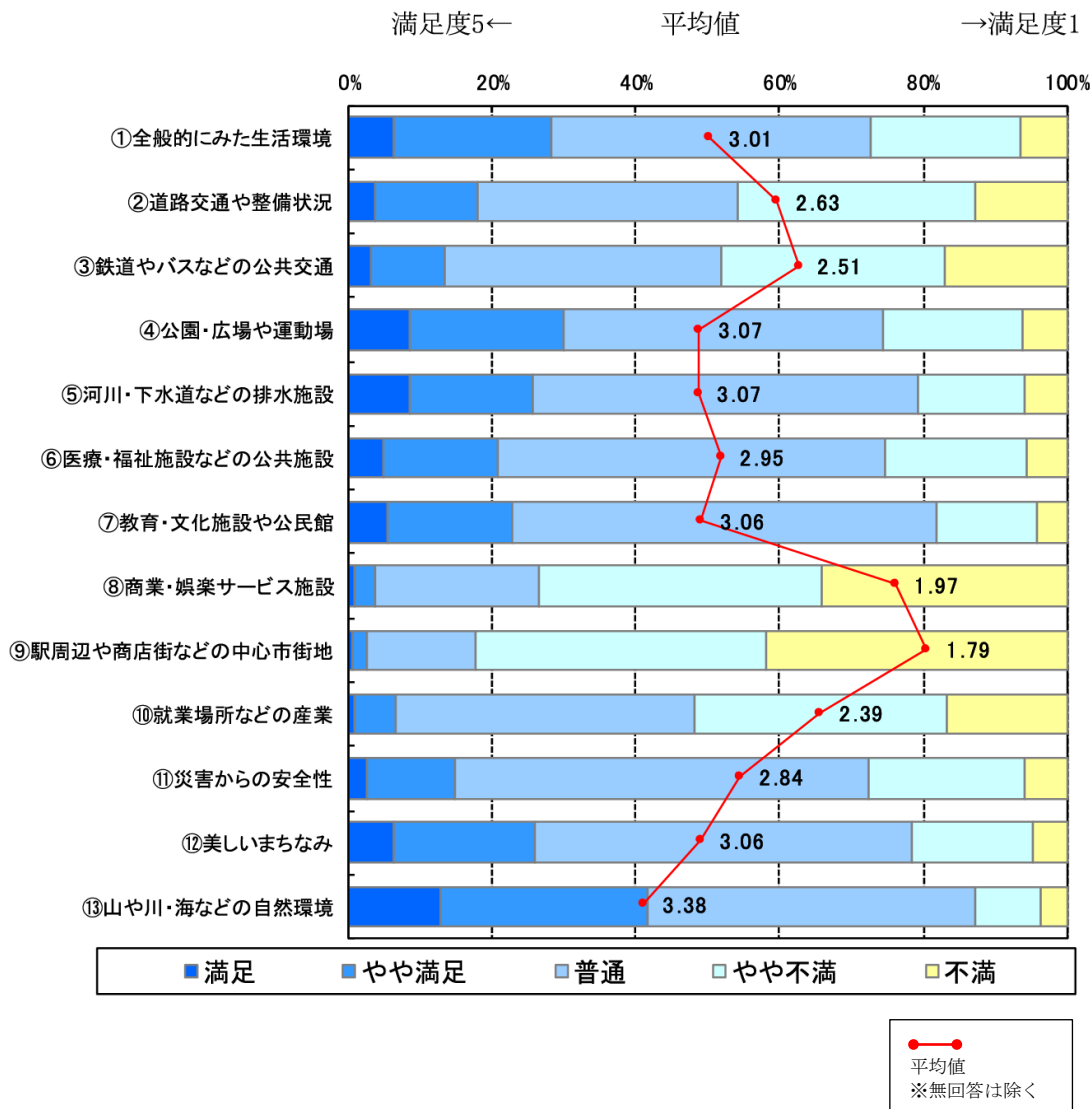
- ・最も満足度が高いのは「山や川・海などの自然環境」であり、次いで「公園・広場や運動場」「河川・下水道などの排水施設」「教育・文化施設や公民館」「美しいまちなみ」となっています。
- ・最も満足度が低いのは「駅周辺や商店街などの中心市街地」であり、次いで「商業・娯楽サービス施設」「就業場所などの産業」となっています。

■表 3-2 生活環境に対する満足度

項目	現在の満足度						[件数]	
	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答	計	平均値
①全般的にみた生活環境	60	216	433	204	62	47	1022	3.01
②道路交通や整備状況	37	142	359	330	126	32	1026	2.63
③鉄道やバスなどの公共交通	30	101	385	306	170	32	1024	2.51
④公園・広場や運動場	85	212	443	192	62	31	1025	3.07
⑤河川・下水道などの排水施設	83	172	531	148	58	32	1024	3.07
⑥医療・福祉施設などの公共施設	47	159	536	197	55	31	1025	2.95
⑦教育・文化施設や公民館	52	174	585	139	42	33	1025	3.06
⑧商業・娯楽サービス施設	7	30	226	394	339	28	1024	1.97
⑨駅周辺や商店街などの中心市街地	6	20	149	406	418	26	1025	1.79
⑩就業場所などの産業	8	57	411	346	165	36	1023	2.39
⑪災害からの安全性	24	122	571	215	58	35	1025	2.84
⑫美しいまちなみ	61	197	523	169	46	30	1026	3.06
⑬山や川・海などの自然環境	126	289	456	91	36	28	1026	3.38

※平均値(満足度の加重平均 満足・5、やや満足・4、普通・3、やや不満・2、不満・1)

■図 3-3 生活環境に対する満足度



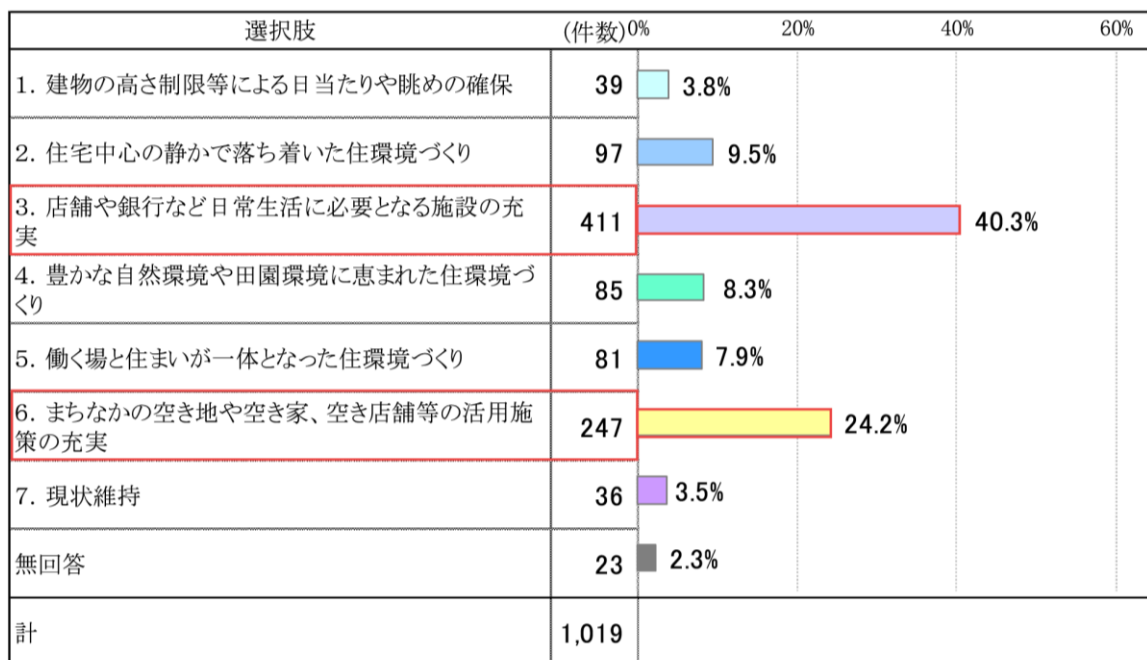
# 第3章 市民の声

## 問4. 諫早市の今後の土地利用について、あなたの考えに近いのはどれですか。

### 【住宅地 について】

・最も重視しているのは「店舗や銀行など日常生活に必要となる施設の充実」で、約4割を占めています。次いで「まちなかの空き地や空き家、空き店舗等の活用施策の充実」(24.2%)となっています。

■図 3-4 住宅地に関する重要度



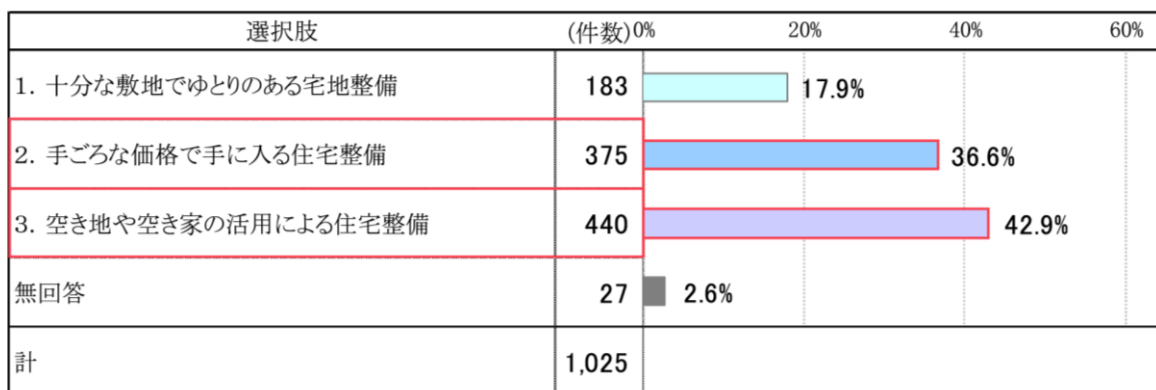
複数回答による集計除外7名

※比率は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない。

### 【新規の住宅地整備 について】

・最も重視することは「空き地や空き家の活用による住宅整備」(42.9%)であり、次いで「手ごろな価格で手に入る住宅整備」(36.6%)となっています。

■図 3-5 新規の住宅地整備に関する重要度



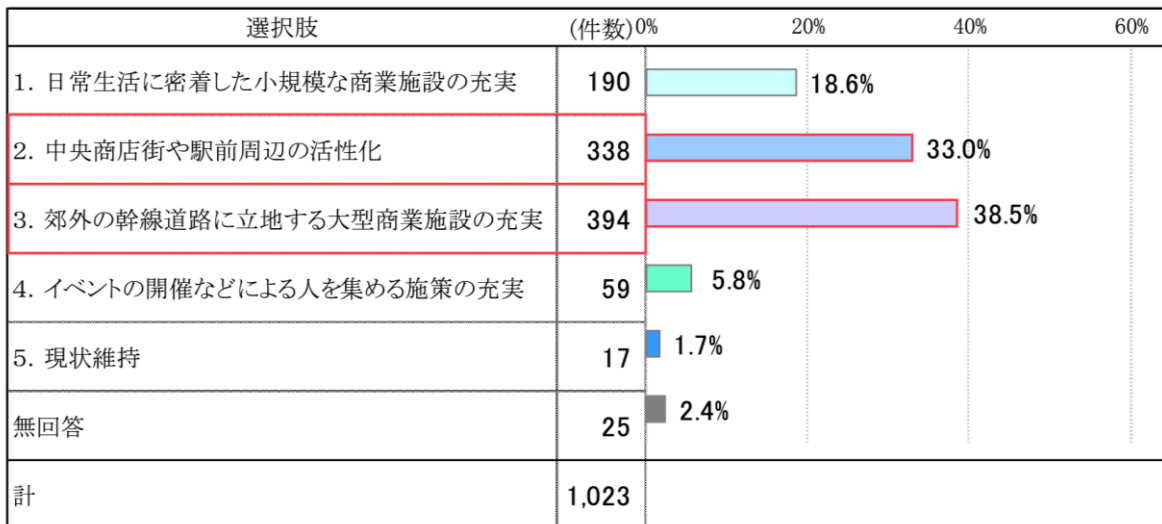
複数回答による集計除外1名

※比率は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない。

## 【商業地 について】

- ・最も重視することは「郊外の幹線道路に立地する大型商業施設の充実」(38.5%)であり、次いで「中央商店街や駅前周辺の活性化」(33.0%)となっています。

■図 3-6 商業地に関する重要度



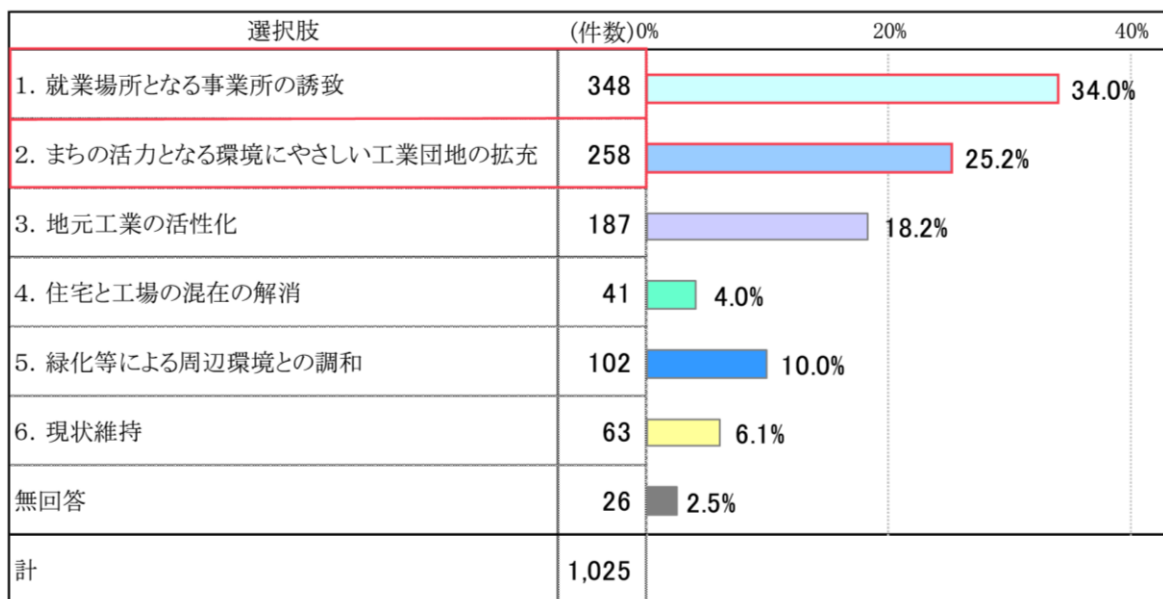
複数回答による集計除外 3 名

※比率は小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも 100 とはならない。

## 【工業地 について】

- ・最も重視することは「就業場所となる事業所の誘致」(34.0%)であり、次いで「まちの活力となる環境にやさしい工業団地の拡充」(25.2%)となっています。

■図 3-7 工業地に関する重要度



複数回答による集計除外 1 名

※比率は小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも 100 とはならない。

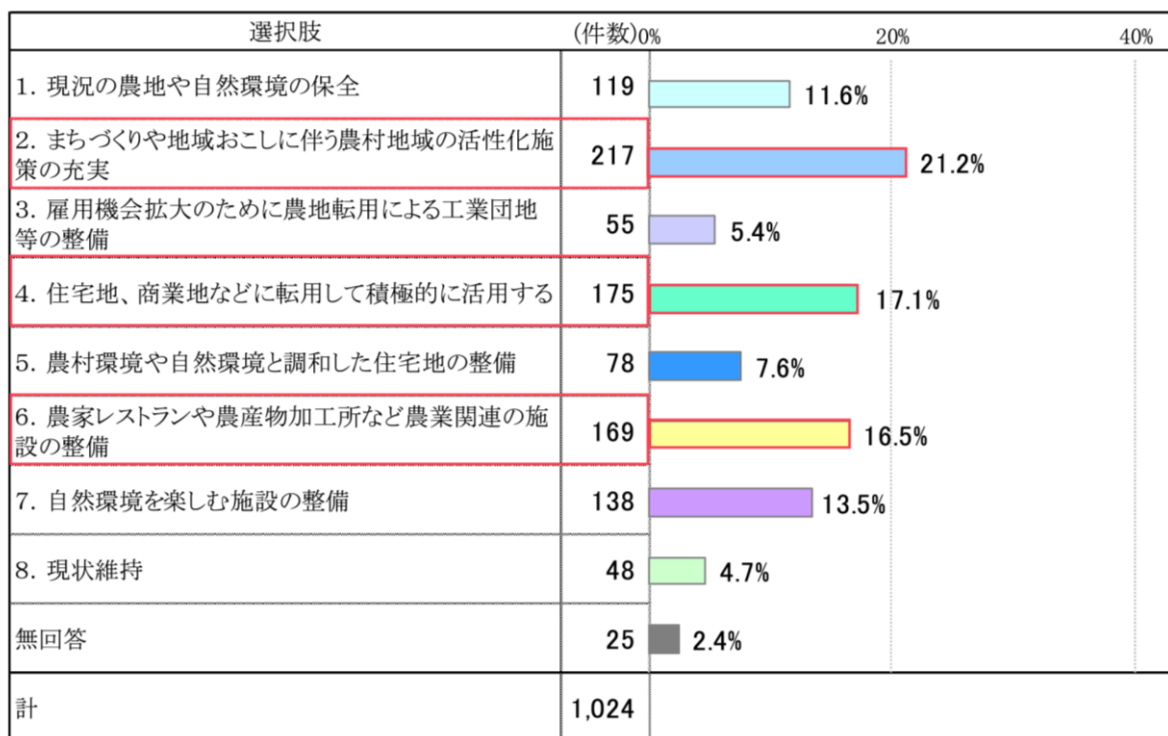


# 第3章 市民の声

## 【農地・自然環境 について】

・最も重視することは「まちづくりや地域おこしに伴う農村地域の活性化施策の充実」(21.2%)であり、次いで「住宅地、商業地などに転用して積極的に活用する」「農家レストランや農産物加工所など農業関連の施設の整備」となっています。

■図 3-8 農地・自然環境に関する重要度



複数回答による集計除外2名

※比率は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない。

第1章  
はじめに

第2章  
諫早市の現況

第3章  
市民の声

第4章  
将来都市像

第5章  
全体構想

第6章  
地域別構想

第7章  
実現化方策

資料編

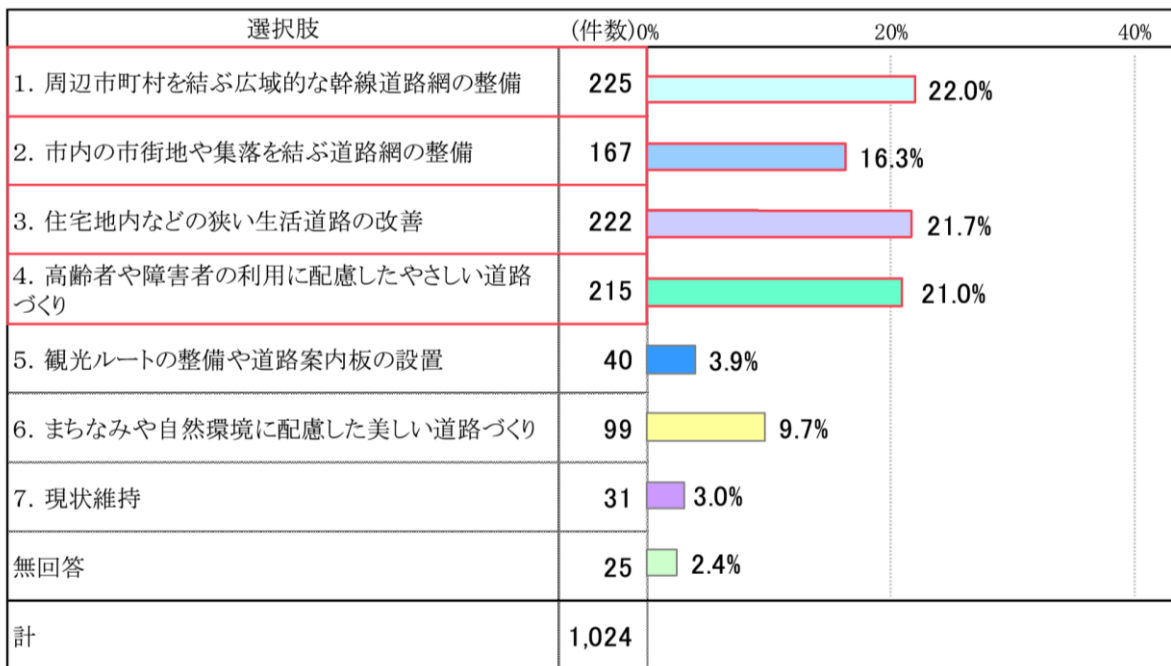


問5. これからの諫早市の道路・公園などのまちづくりについて、何が重要だと思いますか。

【道路について】

・最も重視することは「周辺市町村を結ぶ広域的な幹線道路網の整備」「住宅地内などの狭い生活道路の改善」「高齢者や障害者の利用に配慮したやさしい道路づくり」がそれぞれ約2割を占めています。次いで「市内の市街地や集落を結ぶ道路網の整備」となっています。

■図 3-9 道路に関する重要度



複数回答による集計除外2名

※比率は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない。

# 第3章 市民の声

第1章  
はじめに

第2章  
諫早市の現況

第3章  
市民の声

第4章  
将来都市像

第5章  
全体構想

第6章  
地域別構想

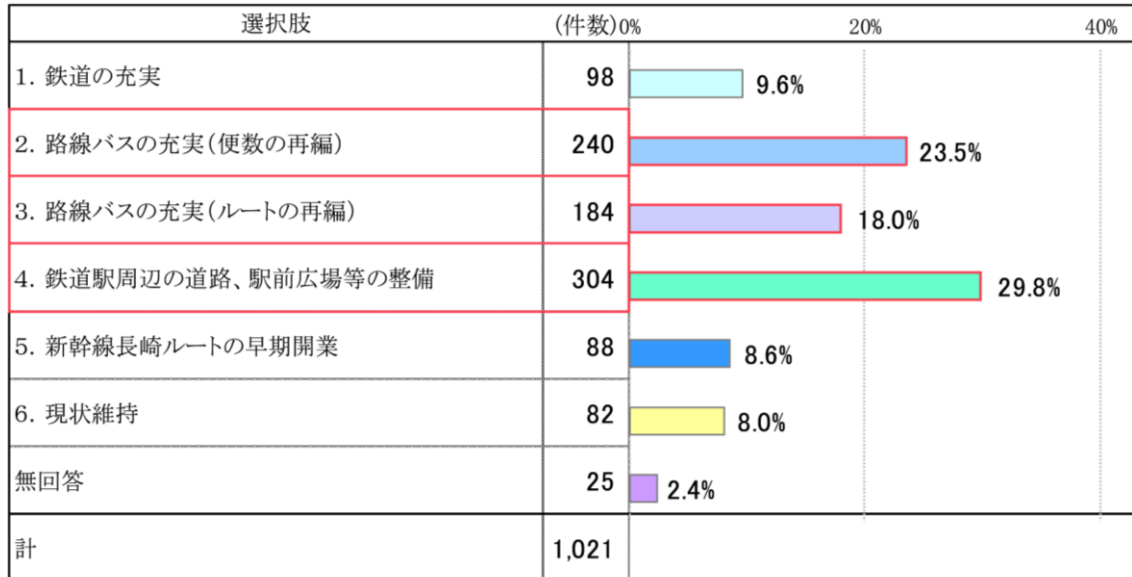
第7章  
実現化方策

資料編

## 【公共交通 について】

・最も重視することは「鉄道駅周辺の道路、駅前広場等の整備」が約3割を占め、次いで「路線バスの充実」で、「便数の再編」(23.5%)、「ルート再編」(18.0%)となっています。

■図 3-10 公共交通に関する重要度



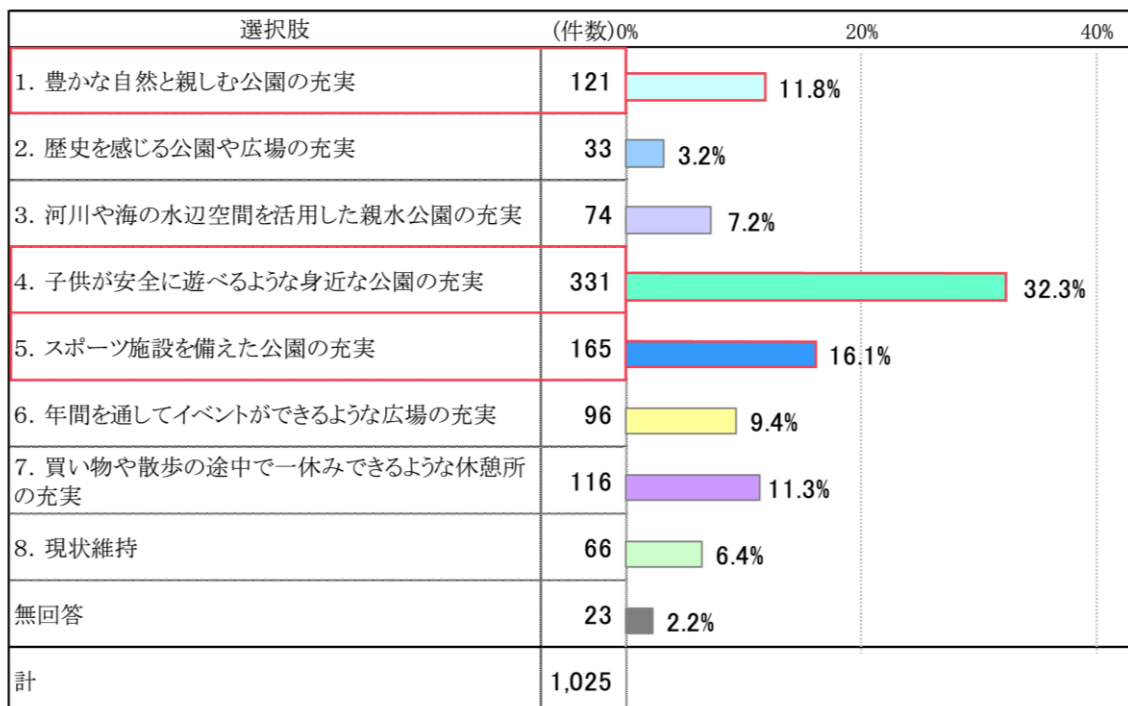
複数回答による集計除外5名

※比率は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない。

## 【公園・広場 について】

・最も重視することは「子供が安全に遊べるような身近な公園の充実」(32.3%)で、次いで「スポーツ施設を備えた公園の充実」(16.1%)、「豊かな自然と親しむ公園の充実」(11.8%)となっています。

■図 3-11 公園・広場に関する重要度



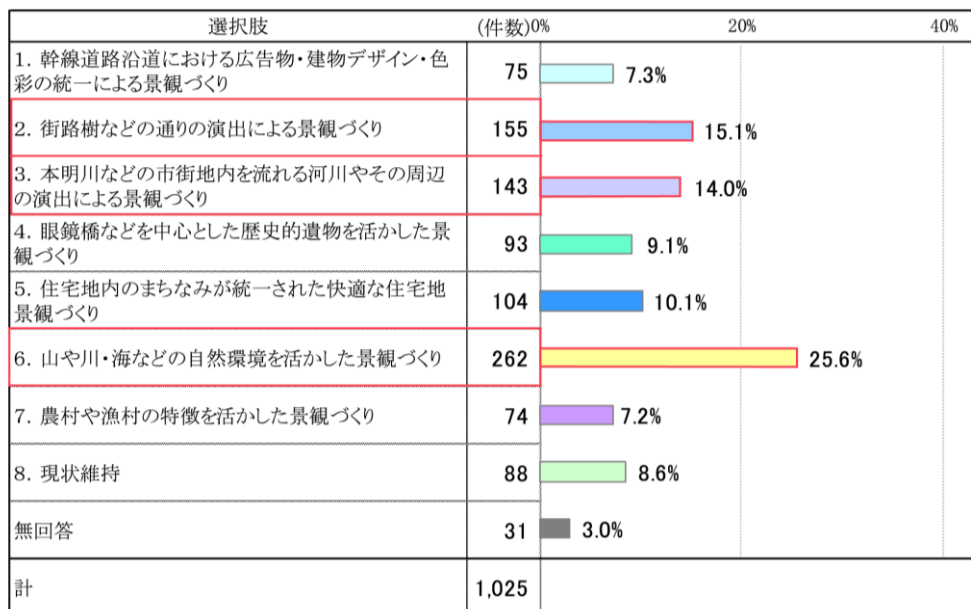
複数回答による集計除外1名

※比率は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない。

## 【景観について】

- 最も重視しているのは「山や川・海などの自然環境を活かした景観づくり」(25.6%)で、次いで「街路樹などの通りの演出による景観づくり」(15.1%)、「本明川などの市街地内を流れる河川やその周辺の演出による景観づくり」(14.0%)となっています。

■図 3-12 景観に関する重要度



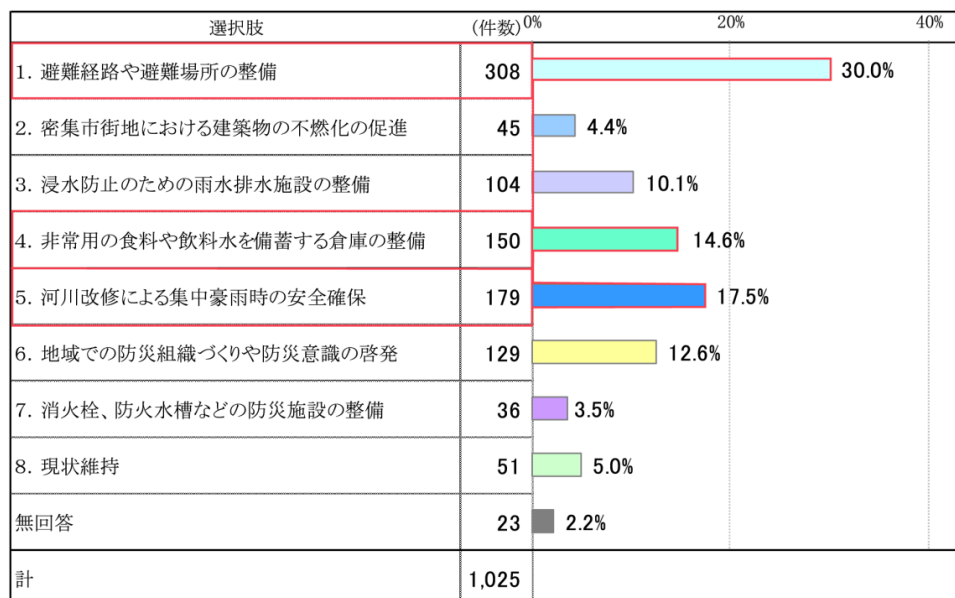
複数回答による集計除外1名

※比率は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない。

## 【防災について】

- 最も重視するのは「避難経路や避難場所の整備」(30.0%)で、次いで「河川改修による集中豪雨時の安全確保」(17.5%)、「非常用の食料や飲料水を備蓄する倉庫の整備」(14.6%)となっています。

■図 3-13 防災に関する重要度



複数回答による集計除外1名

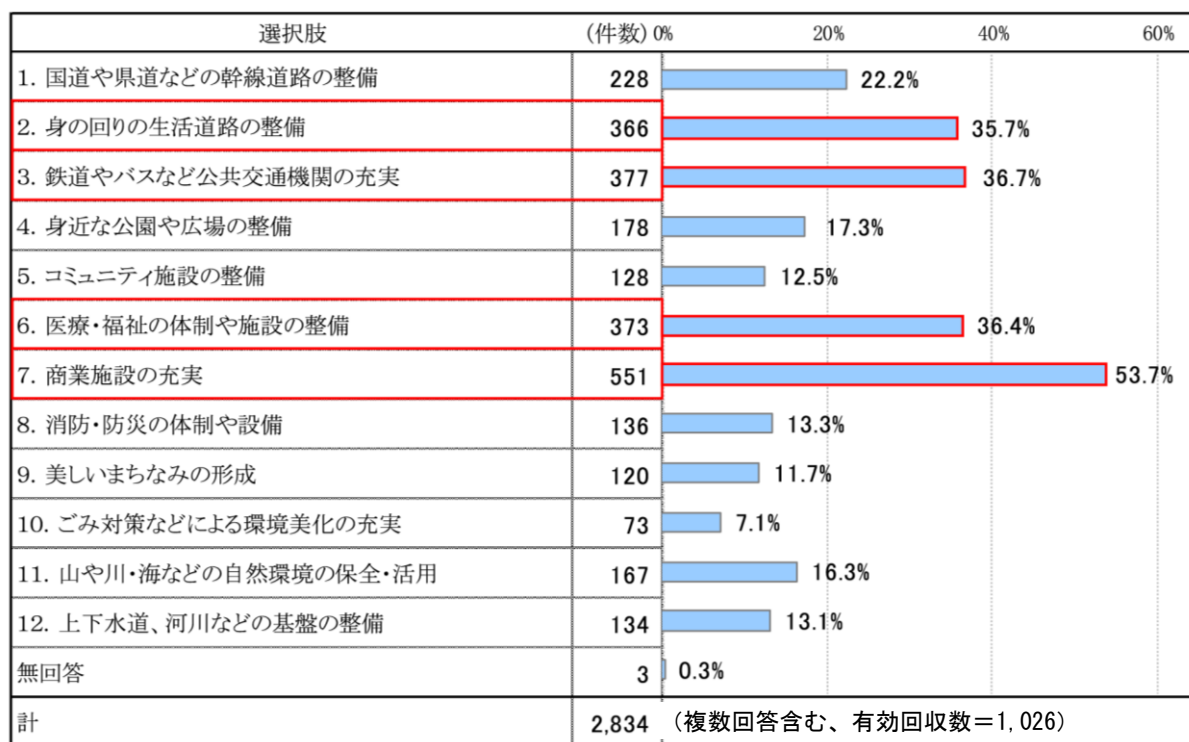
※比率は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない。

# 第3章 市民の声

## 問6. あなたのお住まいの地域について、具体的に何を重点的に整備・充実するべきだと思いますか。(3つまで選択可)

・重点的に整備が必要な具体的内容について「商業施設の充実」(53.7%)と半数を超え、抜きん出ています。「鉄道やバスなど公共交通機関\*の充実」(36.7%)、「医療・福祉の体制や施設の整備」(36.4%)、「身の回りの生活道路の整備」(35.7%)もそれぞれ3割を超えています。

■図 3-14 重点的に整備が必要な事柄



※比率は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない。

第1章  
はじめに

第2章  
諫早市の現況

第3章  
市民の声

第4章  
将来都市像

第5章  
全体構想

第6章  
地域別構想

第7章  
実現化方策

資料編